新京日日新聞
夕刊 五月十二日(土)
發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 谷啓二郎

聯盟理事會再開 ラ氏報告を中心の 極東諸問題も協議されん 視聽壽府に集る!

【東京國通】國際聯盟理事會は來る十四日再開されるが今回の理事會はヨーロッパ問題の外來年一月行はるべきザール地帶の人民投票問題もあり又一方極東問題としてはライヒマン氏の

＝報告＝を中心とした對支郵便問題をめぐる對滿洲國問題もあり引續き行はるべき一般軍縮會議等紛糾の間は世界の中心はジュネーヴに移るかの感がある、加ふるに今回の理事會を機會として東歐バルカン諸國の間により緊密な團結を結成すべき一大重要外交工作がジュネーヴを中心に進展せしめられんとする形勢が濃厚となつて來た、即ち聯盟理事會を背景として東歐諸國、トルコ、ルーマニア、ユーゴースラヴィア、チエッコスロヴアキヤ、ポーランドの五ヶ國の

＝外相＝がジュネーヴに會合する事も豫定され代表の活躍は見ものであらうと期待されてゐる

長岡日蘭首席全權 十七日出發 きのふ官邸に首相を訪問

【東京國通】日蘭會商首席全權長岡春一氏は十一日正午官邸に齋藤首相を訪問、近く出發するにつき挨拶を述べて辭去した

倚同全權は來る十七日午後九時廿五分東京驛發列車で出發途中大阪に立寄り當業者との打合せを行つた上會商地ジャワに向ふ事となつた

永野小林兩氏も起訴 起訴者合計九名

【東京國通】帝人、神鋼兩株に絡まる島田前臺銀頭取(五月二日辭職)等にかゝる背任事件で四月二十四日拘引狀を發せられた帝人取締役永野護氏は一先づ警視廳に留置の上同月廿六日午後富國徵兵支配人小林中氏と共に身柄を東京地方裁判所豫審廷に送られ兩角上席豫審判事の拘留訊問の後先きに收容された島田前臺銀頭取等と同樣背任の嫌疑で市ケ谷刑務所に强制收容されたが引續き批杷田、八木、堀(眞)長尾の係り檢事の取調べの結果背任の罪狀明白となり五月四日正式に起訴された、これで起訴者は既報の島田茂、河合良成、柳田直吉、越藤恒吉、長崎英造、高木復亨、岡崎旭の七名を合せ合計九名となつた、倚大阪商事專務村地久次郎氏のみは引續き警視廳に留置の上取調べをうけてゐる

英商相の對日聲明に關し 廣田外相閣議で說明

【東京國通】十一日の閣議で廣田外相は英國の對日綿製品人絹輸入割當聲明に關し目下外務省に於てその影響を調査のため各地より報告を求めてゐるが、當面の問題として大した影響は無いと思ふ、報告の結果によつては確固たる對策を樹てる方針であると述べた

從量稅を從價稅に 關稅引下提議 全滿會議所會議に對して 新京側役員會開く

近くハルビンにおいて全滿會議所關係者の日滿互惠關稅引下問題に關し

＝會議＝が開かれるので新京商工會議所ではこれに備へるため十一日午後三時半から會議所理事室で議員會を開いたがその骨子は現在の滿洲國の從量稅のうちには禁壓的なものが多くかゝる狀態では日本の產業發達を阻害するばかりでなく滿洲國としても却つて脫稅を奬勵するが如き結果となるので

＝適當＝な從價稅にされたいといふのである、なほ引下げの率その他については近く更に議員會を開いて協議することとなつてゐる

「事實はない」 關東軍非公式聲明に對する 于學忠河北主席談

【天津十二日發國通】河北省主席于學忠は昨十一日關東軍當局非公式談話に關し支那側記者に對し左の如く語つた

非武裝地帶玉田方面の民團の背反は保安隊の敏速なる行動により解決され玉田に於ては七、八十名、遵化では數十名の武裝解除を行つた關東軍の非公式談話によれば本月五日日本兵數十名が軍需品の補給をなすべく縣城外に出た際後方から射擊されたといふが調査の結果斯かる事實は全くない恐らく何等かの誤傳であらう

ソ聯側の回答は 我提議全幅的容認 漁區、ルーブル兩問題に關し

【東京國通】廣田外相は漁區並にルーブル換算率問題に關し嚴に

一、ルーブル換算率の改訂に關しては現行卅三錢五厘の値上げを條件とせずして幣原、トロヤノフスキー協定に依つて商議を開く用意あり

一、去る二月廿日の漁區競賣の結果は是正すべきこと、但し右はルーブル換算率改訂問題とは全く別個のものたるべきこと

の提案を出してソ聯政府の反省を促してゐたところ十一日午後四時駐日ソ聯大使ユレニエフ氏は外務省に廣田外相を訪問の上左の如き回答をなした、即ち

一、「ルーブル換算率改訂の交渉は引上げを條件とす」との態度を變更し條件を附せず商議開催を應諾す

一、漁區問題に關しても解決する用意あり

右ソ聯側の回答は我提議を全幅的に容れたもので約二ヶ月半餘に亘つて日ソ間の外交問題となつた漁區問題及びルーブル換算率問題も茲に解決の目鼻がつき、斯くて愈々ルーブル換算率交渉は近く開催される事となつた

支那が此儘進めば南北分裂 橘樸託談

【大連十二日發國通】上海駐在滿鐵囑託の支那事情通として知られる橘三郎氏は十一日午前十一時出帆の大連丸で歸滬の途についたが出帆前語る

北支に於ける通車、通郵、通稅關問題は日本側や滿洲國側が思ふやうにきちんとは行くまいが實質的には解決するだらう、蔣汪等も親日政策の有利なる事は知つてゐるのだが歐米派に氣兼して表面に表明實行し得ないのが事實だらう、支那が現狀の儘で進むとすれば南北の分裂は火を見るよりも明らかだ

新京輸入組合 定例役員會

新京輸入組合では十三日午後六時から同組合で定例役員會を開催する

新京 奉天 中谷時計店

外科 性病 大森醫院 電話四七四三

賓北線九道溝子河溢れ 列車運轉不能

【ハルビン國通】賓北線の海北、宋家間は十一日拂曉より上流地方解氷のため九道溝子河が氾濫し同線路上に多量の土砂堆積し列車の運轉不可能となり北安鎭を出發した第四二五號列車及び海倫を出發した第二五號列車は立往生した倚同個所は十二日午前中には復舊の見込みである

遠藤廳長赴哈中止

既報滿洲國總務廳長遠藤柳作氏は地方行政視察のため十二日午前八時三十分發列車で赴哈の豫定の處二三日來風邪氣味のため右旅行を中止する事となつた、倚病氣は極めて輕微のものである

鐵道從業員待遇改善要求 ソ聯政府狼狽調查員を派す

【齊日國通】當地への情報によればソ聯のザバイカル鐵道從業員約二萬はソ聯當局の彈壓激しきため待遇改善を要望して怠業狀態にあるが一方モスクワの當局は從業員代表者よりの要望を受けて頗る狼狽し調查員五名を派遣して目下調查中であるが附近には炭坑もあり影響する所甚大なりとて成行注目せられてゐる

滿洲國の通貨量は 開業當時と變りなし インフレ政策は行つて居らず

最近インフレの可否論囂々たるものあり、右に就き中央銀行の紙幣發行高に關する

＝數字＝が屢々例證としてあげられて居るが中央銀行が大同元年七月一日舊行號より繼承したる紙幣發行額は一億四千二百萬圓である(此點或論者曰く大同元年七月の通貨量は一億三千九百萬圓舊紙幣一億四千二百萬圓計二億八千百萬圓とて論旨を進めて居るが之は明に重複して居る、中銀開業當時は國幣と言ふ價値單位に換算された舊紙幣のみだつたのである)がこの繼承紙幣發行額一億四千二百萬圓の中には手持紙幣約二千萬圓を包含して居るから實際當時の流通額は約一億二千二百萬圓で、之に對し

＝最近＝の流通額は紙幣一億一千二百萬圓、鑄貨約七百萬圓合計一億一千九百萬圓であるから開業當時と殆んど變りない譯である

協定委員會 米穀對策其他を決定 政民和氣靄々裡に散會

【東京國通】政民政策協定委員會は十一日午後三時衆議院議長室で初會合を爲し、政友會は若宮幹事長他八名、民政黨は大麻幹事長他九名列席し若宮、大麻兩黨幹事長より挨拶と經過報告後協定の趣旨の申合せを爲し、先づ米穀對策思想教育對策決定後他の對策に移る旨定め次回總談會の日取を決定、和氣靄々裡に午後五時散會した

園公の歸還 二十日迄延期

【東京國通】西園寺公は十三日頃歸還の豫定を齒の治療其の他の都合で二十日迄で滯京を延期した

外務、文部兩省の官制改正可決

【東京國通】定例閣議は十一日午前十時から總理官邸に開催され外務省官制中改正の件文部省の學生課を昇格し思想對策を基礎とする文部省官制改正を決定し樞府諮詢の手續を執り小山法相より長谷川檢事の辭任事情を述べ諒解を求めた後正午散會した

閑院宮殿下 衛戍病院を御慰問

【東京國通】閑院參謀總長宮殿下には十一日午後一時半東京第一衛戍病院に成らせられ小笠原中佐以下百四十九名の傷病兵を御慰問遊ばされ病院當局に「大切に勞りとらせよ」との有難き御言葉を賜り、傷病兵一同に特に御紋章入り菓子一折御見舞として御下賜あらせられ三時過ぎ御歸還遊ばされた

重要案件審議終了 事務問題協議 全滿領事會議最終日

全滿領事會議五日目最終日は午前九時より開會前日審議未了に終つた邦人保護取締りの問題のうち主に不良邦人の取締りにつき各領事の現地における具體的實例の開陳あり、忌憚なく論究せられ次いで事務打合せ會に移り警務部の事務及通絡上の問題、警察官の待遇改善、規律の保持、賞罰の問題、會計事務等の諸般の內部的問題について協議を遂げ全五日間に亘る日程を終り午後五時閉會散會した

對濠洲通商の 片貿易調整を要求か 廣田外相、レ外相との會見で

【東京國通】レーサム外相は十一日午前外務省を訪問、來朝の挨拶を述べ、名刺を置いて辭去したが十二日午前廣田外相と改めて

＝會見＝することゝなつた同日レーサム外相は太平洋の平和のためにも又數十年に亘る緊密なる日濠通商關係に鑑みても兩國協力して益々親善の實を擧げねばならぬ旨を力說するであらうが廣田外相としてもこれには勿論異議ある筈なく日濠提携の要を重ねて强調する外特に現在の通商關係に言及し日濠貿易を見るに日本の對濠洲輸出は僅々五千萬圓程度にして到底濠洲より日本への一億數千萬圓のそれに比較すべくもない、通商關係の調整は即ちこの片貿易の調整によつてのみ達成されんとの濠洲の誠意ある態度を要求し之が爲めには如何なる

＝交涉＝にも進んで應ずべき旨を述べることであらうが、兩外相の會見は種々の點に於て多大の成果が期待されてゐる

晩餐會に於ける レーサム卿歡迎 外相の演說

【東京國通】英國大使館は十一日午後四時半より六時迄レーサム外相歡迎のお茶の會を開催し又外相主催の歡迎晩餐會は午後七時半より十時過ぎ外相官邸に於て官民名士四十名列席の下に開かれたが席上廣田外相は左の如き演說をした

日濠兩國は終始變らず友好關係を持し世界大戰には提携行動をなした、右協力精神は將來變らずと信ず世界大戰は經濟關係へも一轉換を劃し戰前貿易は二百萬ポンドなりしが昨年は二千五百萬ポンドを示した、兩國經濟關係は自然的連鎖をなすもので今後愈々緊密を加ふるべく將來を有するものであるが貿易調節の必要も認めざるを得ぬ、日濠間に何等かの約定が存することは必要且便益と信ずレーサム外相一行の來訪が日濠親善關係增進の基礎たることを信じて疑はない

倚十二日の廣田、レーサム兩外相の會見には英代理大使ドット氏も列席するかもしれない

ブラジルの 日本人の慘殺事件 公電なく當局惡宣傳を憂慮

【東京國通】ブラジルの日本人慘殺事件については十一日夕刻に至るも外務省には未だ公電が無いが外務當局ではブラジルに移民制限問題の起つてゐる矢先ではあり、これが騷がれて一部の煽動や惡宣傳に使はれることがありはしないかと憂慮してゐるが外務省としては詳細なる報告を待つて善處する意向である

人事往來

▲田中判官一行 大連地方法院田中判官、池內檢察官は書記二名を同伴し奧地檢證のため十一日午前七時新京着列車で來京し都ホテルに投宿した

▲瑪拉布坦少將(興安南分省警備司令)十二日午前九時發歸任

▲綽羅巴圖爾少將(同上北分省警備司令)十一日午後十一時發札蘭屯へ

▲于琛澂上將(銳關地區警備司令)同上

▲片村中佐(軍司令部)十二日午前七時大連より

▲倚志氏(同參謀長)十二日午前八時三十分八市へ

團体

▲十一日午後七時四十分着列車で京圖線から東京ジャパンツーリストビューロー主催觀光團四十五名の一行來着中央通富士屋旅館に一泊十二日朝ハルビンに向つたが十四日歸來同館一泊南滿へ

▲十二日午前七時着列車で愛知縣小學校長視察團十二名來京中央通富士屋旅館投宿二泊の豫定

▲東京問屋聯合聯合組合員二十名十二日午後六時來京都旅館投宿十三日午前八時三十分發哈市へ十五日午後三時二十五分歸京同日午後十一時發南行

▲京都府立第三中學校百二十名十二日午前六時來京旭ホテル投宿十三日午前六時三十分發吉林へ同日午後四時歸京同日午後四時三十分發南行

▲大阪優良品協會二十名十二日午前六時來京梅屋投宿十五日午前八時三十分發哈市へ十九日午後三時廿五分歸京同日午後四時卅分發南行

△在米日本農業視察團十一名十二日午後三時廿五分來京同日午後四時三十分發南行

▲東京市參事會七名十二日午前七時歸京向陽ホテル投宿十三日午後十時發南行

▲伏見商業二十六名十二日午前六時來京十三日午前十一時三十分發南行

▲大分新聞團二十二名十二日午後三時二十五分歸京同日午後十時發南行

▲西廣場小學校生百九十二名十二日午後六時五十五分歸京

▲新京商業生四百二十五名十二日午前八時四十分發吉林へ同日午後九時三十分歸校

▲熱河省警備兵二百二名十二日午前十一時三十分發熱河へ

▲岡山特產見本市十三名十三日午前八時三十分發哈市へ

日滿悲曲 生命線を行く (上海緒戰)

園友雄吉 (荒川芳三郎畫)

(百六十八)

たうとう腕が

「伸一君、君は、いまだに滿洲の夢なんかを見てゐるのだね。は、冗談ぢやない。そんな愚な夢を追てゐる暇があつたら、少しは當家の將來の事を考へたら宜いだらう」

まだ懲ずに飛彥は言つた。

夫人の手前として、彼は默つて居られない立場でもあつた。

その時には、伸一も、もう默つて顏を和らげて居つた。

「ありがたう――御厚意は感謝する――だが、家の將來がどうならうとも、總ては、やはり僕の自由なんだ。だから折角ながら、君の御厚意も、結局は、やはり、餘計なお世話といふことになるんだね、はゝゝゝゝ」

三人は、呆れ果てゝ、互に目を見合つた。

「お母さん、もう彼方へ行きませう、伸一君は、もう、何を言つたつて駄目です!」

飛彥は重ね〳〵の屈辱に憤慨の極、聲までふるへて居る。

夫人も綺子も、それを好い機にして、一緒に去らうとした。

その時、庭の方にあたつて、突然、烈しい犬の聲が聞えた。

同時に、わッといふ小兒の泣き聲。それは茂彥であつた。

と、思ふ間もなく、顏の色まで失つた茂彥が、烈しく泣きに泣きながら、いきなり此の室へ飛び込んで來た。

犬の大きらひな彼は、たま〳〵出入の商人の連れて來た大きな犬に吠えられて夢中になつて逃げて來たのである。

もとより、誰が誰だか、見わけてゐる遑も無い。彼はいきなり、其處に立つてゐる飛彥の腰のあたりへ、必死となつて縋りついた。

いまに後から大きな犬が飛びかゝつて、來さうに思はれて、彼の小さいからだは、ワナ〳〵とふるへて居る。

伸一が驚いて卓子から起した時であつた。

突然、茂彥に飛び付いて來られた飛彥は、さつきから、伸一のために、さんざん愚弄されて、眠る蟲の居處が惡かつた。

といつて別に、子供の茂彥にまで、當り散らす、といふ氣持はなかつたのであるが、そこが、つまり、もののはづみであつた。

「チエッ、煩さい!」

思はずさう言ふと、いきなり茂彥の肩のあたりを突き退けた。

大人の力に、茂彥は、一ト溜りもなかつた。

「あッ」と叫ぶと、よろ〳〵と、よろめいてバッタリ床の上へ横倒れになつた。

倒れたはづみに、打ちどころでも惡かつたものか、

「痛い〳〵」と、聲を限りに泣き出した。

飛彥は、ヘッと思つたけれど、もう遲かつた。

夫人も綺子も、すぐ傍に居たのだから、茂彥を扶け起してやりさへすれば、或びは、何事も無かつたかも知れないのだ。

しかも二人ながら、素知らぬ顏をして、手を出さうともしなかつたのだ。

その冷たい態度!

「茂彥は可哀想だ」と思つたら、怒氣と憐憫とが、一緒になつて込上げて來た。

伸一は、憤然として立上つた。彼は先づ茂彥を、扶け起す前に、つか〳〵と飛彥を目がけて襲ひかゝつて行つた。

「何をするんだ。子供に何の罪がある!」

飛彥は、强く胸のあたりを突かれた。突かれると、中心を失つた體が、うしろ向きに、よろめいた。が、足が滑つて、ドウと引つくり返つた。

卓の上の、石膏像が落ちて、微しい音を立てゝ毀れた。

「あッ―」

夫人も綺子も慌てゝ立上つた。

臨時休業
來る四月十五日は新京神社大祭當日に付き臨時休業仕候
新京吉野町二ノ十二
御料理 八千代館 電話二〇四六番

女給仕人募集
年齡十八歲より卅四、五歲位迄至急募集固定給付優遇す希望の方は左記へ
新京驛地下室食堂 電話二九五六番

於內鮮滿各地出品共同主催第二回全鮮菓子品評會
一等入賞名譽金牌授領
新京名物 南嶺勇士 國都之華 煎餅
新京吉野町二丁目 峰長春堂 電話本店三一九一番 支店二八四二番

新聞折込料金改正廣告

一、新聞四ツ切以下 一千枚金一圓五十錢也
一、同 半切 同 金二圓也
一、同 全紙 同 金四圓也

右の通五月十五日以降、新聞折込ちらし料金改正仕候間此段廣告申候也
追而料金ハ午勝手前金申受候

新京日日新聞社
新京日報社
大滿蒙新聞社
滿洲日報販賣店
大連新聞販賣部
大每・朝日販賣舍

新型 冷藏庫
新發賣 金太郎 ノービール
ジブラル コナミルク
コーヒシロップ
新京銀座 德 丸德本店 電話二二三三番

夏季には殊に……
家庭の必需品
(衛生殺虫濟)
フマキラー
南京虫、蚊、蚤、ソノ他アラユル害蟲ニ用ヒテ效果絕大
市內各藥店雜貨店ニアリ
和洋百貨店 平本洋行 新京日本橋通 電三五八番

花見時に 窃盗 横領が 頻出

花見どきとゝもに窃盗、横領の事件が頻々と發生して當局では血眼……

横領した金で ワイシャツ屋を開業

自殺の遺書を殘して新京へ

市内日之出町三丁目二十番地ワイシャツ業道祖田國盛(二六)は一昨年十一月大連岩代町三島洋服店の職人に雇はれ中得意先から一千十八圓を集金横領し同人の從弟に當る大連市中島ビル三階居住大岩根軍助氏に自殺する旨の遺書を郵送し行方不明となつた、大連署では各署に手配をなし捜査中犯人は警戒網を潛り、新京に高飛し前記住所で伊藤邦春と僞名し何喰はぬ風を裝ふてゐるを新京署池田池水兩部長日高、井上刑事が探知し十一日午後十時ごろ逮捕した

七ツ道具を 背負ふ滿人男

果して曲者と判明

十二日午前十一時ごろ新京署呂、孫兩巡捕長が城内西五馬路を密行中大風呂敷を肩にした滿人男が徘徊してゐるを發見逮捕し取調べたところ山東省生れ住所不定雲瑞先(二四)とて同日午前一時ごろ日本橋通五十番地三和洋行に忍び込み大工道具ノミ十五個鉋八個鋸二個、ワイシャツ六枚、その他五點を窃取した旨自白した

寶山洋行の 惡店員

三百圓を横領

永樂町一丁目三番地寶山洋行こと山田秀三氏方店員李奉奎(二三)は十日午後六時ごろ得意先から二百九十圓七十錢を横領行方をくらました

三ヶ月の 大盡さま

實は銅線ドロ

祝町二丁目松井電氣商會雇人北海道生れ渡邊今藏(三一)は去る一日同店の銅線二卷半時價五百圓を窃取、祝町二丁目今井忠四郎氏方に百八十八圓で賣却し、百五十圓を受取り城内東三馬路料亭三ヶ月に登樓し豪遊を極めたほか市内カフェーで消費し十日午後十時ごろ前記今井氏方を訪れ殘金を受取らんとしてゐるを張込中の池田部長井上、日高兩刑事に逮捕された

哀れな男の 捜査願ひ

茨城縣本茨城郡岩船村富永誠七郎氏は大連居住中、高女出身の次女を失ひ、發狂し家財はなくなり途方に暮れてゐたが昨年春新京の知人を訪れ、どうにか生活を續けてゐたところ、その知人から見はなされんとしたが當時曙町大同旅館止宿堀和某氏が同情し同人の親類が神戸にゐるため同年四月八日新京から神戸までの切符と旅費を與へ出發せしめた、然るにその後一ヶ年を經過した今日にいたるも神戸に歸つてないので親類の者が不審を抱き十一日新京署に捜査方を願出た

街の日記

遺骨四體 内地へ

十三日午後三時二十五分着列車でハルビンから戰病死兵の遺骨二体到着、大正寺に安置翌十四日午前九時五十分發列車で南嶺○隊の宇野伍長、飛行第○○隊の○○航空兵特務曹長の遺骨と併せ四体は内地へ送られる

傷病兵還送

十二日午前十一時三十分發列車で新京衛戍病院から傷病兵二十二名が内地へ還送された

各地特産品 見本市 引續き開く

岡山縣特産品の見本市は新京における本年のトップをきつて十一、二の兩日太子堂で開催されたが十三、四の兩日は大阪優良品協會が、六月二十四、五、六の三日間は福岡縣が同所で何れも特産品の見本市を開催することゝなつてゐる

峰長春堂主へ 名譽の金牌

市内吉野町二丁目菓子の老舗峰長春堂では去る四月十五日朝鮮大邱で開催した第二回菓子品評會へ出品した滿洲特産を原料とした新製品「おこし」が内鮮滿數多の出品中から選ばれて一等に入賞名譽金牌を受領した、同店では去る昭和三年大連の全滿菓子共進會で峯の三色羊羹が一等に入選名譽金牌を受けたことがあり店主峯直氏は感激して愈よ製菓の研究に精進してゐる

小間物化粧品 香丁屋開業

東一條通り二〇豐泰號鞄店の隣りに開業した、小間物化粧品類專門の店香丁屋「カチョウヤ」大連で周知の夏川商店の姉妹店、婦人用品一式揃ひで仲々内容整ひ華やかな店舗である

十二日より五日間開店記念として春物大賣出し特に二割引を斷行し半衿帶上げ等奉仕品揃ひで更に五日間は紀念品を進呈とあり、前記の如く新滿大都市に婦人用品專門として好評の夏川の姉妹店香丁屋の開店は一般より良品を廉價でと期待せられてゐる

福昌公司慰安會

新發屯福昌公司新京出張所では十三日西公園記念碑下で家族慰安會を催する

新京日本基督教會集會

一、日曜學校　午後八時半
二、朝　拜　午前十時
三、夕　拜「母の新讃歌」　吉川牧師
「母の日」　吉川牧師

拾ひもの

▲住吉町六丁目劉甲三氏は十一日午後四時ごろ自宅前で馬一頭を拾つた

盜難屆

▲東四條通十一番地石本啓資氏は十一日午後四時ごろ太和通六十五番地一樂食堂で遊興中赤茶色革製シース在中現金十二圓を窃取された

けふの銀相場

鈔票對金票　一一〇、六〇
現大洋對金票　一〇七、一〇
現大洋對鈔票　一〇五、六〇
國幣對金票　九六、七〇

斷水から救ふ 送水管の敷設工事

來月一ぱいに完成の豫定

水難續きの新京では係員の日夜苦心にも不拘相變らず斷水つゞきで市民からの不平をたゝきつけられてゐるが第三第四兩水源地も全く出來上つたのでこれ等新水源地からも直接新給水タンクに吸ひ上げて送水するため、去月廿二日市瀬工務所の方で送水管敷設地鎮祭を行ひ直ちに鐵管敷設工事にとりかゝつた、鐵管は第三水源から東五條通、東廣場に出で日之出町を眞直ぐ驛前廣場に、同廣場の中心をつき拔けて敷島通りに至り、女學校前の新タンクに入るものである、第三水源地には第一、二、四水源地の水が引かれてあるから四水源地の水全部が新タンクに直送されることになる、これで高地方面の斷水の憂目がなくなり、市民の不平も解消しやうと當局でも意氣込んでゐるが工事は六月一杯で完成の豫定である

彩票の賣行き 依然凄い人氣

特に滿人側に歡迎

新彩票福民獎券は過般これが附屬地賣買につき關東廳よりの嚴しいお達しに一時不安の空氣に包まれ表面人氣を潛めたが財政部發賣の主旨が地方の社會施設救療機關の設置にあるので、その目的を十分に理解して居る一般民衆の人氣は依然旺盛で四月發行の第二回發券は競馬時期にも係らず賣行極めて良好であり開彩日を目前に控へ全滿各地とも非常な人氣である、財政部では既に第三回の發賣の準備を爲して居るが此の福民獎券は舊水災救濟彩票に比し當選率も非常に良く得彩金も多いし、滿洲國人のこれに對する信用と認識著しく深まり特に滿人側に於て之が非常な歡迎を見て居ることは特筆すべき事である

全滿婦人代表會議に

新京から提案

來る廿一日撫順で全滿婦人團體聯合會代表會議が開催されるが新京からは赤木、濱田兩幹事が出席の豫定なほ新京からは重大議題が提出さるべくこれが審議のため十六七日ごろ幹事會を開催するはず

滿人女の投身

夫の不具を悲觀して

……十一日午後四時三十分ごろ市内高砂町四丁目發電所東側留池に二十歳前後の滿人女の死體が浮きあがつてゐるのを附近の者が發見し新京署に屆け出た、同署から池田刑事部長が急行、檢證を行ふと住吉町二丁目二番地韓長久(二〇)の妻　氏(二〇)で同人は同日午前四時ごろ家人の隙を窺ひ無斷家出し投身自殺を遂げたものである、原因は夫が不具者であるのを悲觀したものである

學校通信

黑田少將の講演

既報、元關東軍高級參謀陸軍少將黑田周一氏は十一日午後一時より新京商業學校講堂において同校生徒に對し『宇内の現勢と青年の覺悟』と題し非常時と叫ばれてゐる現在に至るまでの由來を述べ、この危機線上を打破するは一に國力の充實にありと國民の覺醒を促し、次いで學生としての進むべき道を明示し約二時間に亘る憂國の熱辯を奮ひ多大の感動を與へ午後三時に終つた、なほ十二日午前十時から新京高等女學校において講演の筈である

商業生吉林へ 修學旅行

新京商業學校の四年生以下四百名は東校長、赤塚教頭以下廿五名の教諭に引率されて十二日午前八時三十分發列車で吉林へ修學旅行を行つた、一行は一日春の吉林を巡つて同日午後六時三十分吉林出發午後九時三十分歸校の予定

西廣場兒童歸る

七日大連、旅順の旅行に出かけた、西廣場小學校尋常五年生百九十二名は十二日午後六時五十五分着列車で歸京の豫定

極東オリムピック 愈けふ開會式

母國を擔ふ各國選手緊張し 大會準備全く成る

【マニラ十二日發國通】豫定の如く烈日下のリザール野球場では十二日午後二時開會式を擧行することゝなり場の内外には各國旗を飾り大會役員はバルガス氏を指揮者として本蟲側の指揮段につき各國選手は音樂を先頭に支那、日本蘭印、比島の順に一蟲側から入場、青天白日旗に續いて佐藤俵太郎選手が秩父宮殿下御下賜の日本旗を奉持し牧山籠球、林野球兩主將之に隨ひ役員選手が純白のブレザーコートに日の丸の旗を鮮かに胸に輝かし入場すればスタンドの邦人は總立ちとなつて歡呼、場内一周後指揮段前に三蟲側より縦列を作れば奏樂につれ大學、女學生が比島國歌合唱、大會々長ケーゾン卿の開會の辭ありマーフイ總督のメッセージあり、日支、蘭印選手並に團長平沼、王正廷氏等の答辭の後選手代表の宣誓あり、日本からは牧山主將指揮段に進み朗々と日本語でスポーツマンシップを遵奉して堂々戰ふ旨を誓ふ、この時君が代の奏樂裡に滿場起立す、次でマーフイ總督開會を宣しラッパの吹奏、祝砲響き大會旗はセンターポールに揭げられ參加國を象徴するリボンをつけた鳩の群が舞上りスタンドの觀衆一齊に拍手す、次で新たに出來た極東大會歌の合唱があり選手團は入場と同樣に場内を一周して三蟲側から退場、二時五十分終了し斯く極東爭覇の幕は切つて落された

庭球組合せ

【マニラ十一日發國通】極東大會第一日並に第二日の庭球組合せは左の如く決定發表された

△第一日、シングル
山田(日)―許承基(支)
佐藤(俵)―邱飛海

△第二日、ダブル
(日)佐藤、山田―(支)邱飛海、許承基
(比)ザモラ、ジャス―(蘭印)サンボジョ、サメジ
(比)ガビアー、エフ、アラゴン―(蘭印)サンボジョ、ゾンネビル

尚試合は四つのコートで一齊に擧行されることになつてゐる

齋藤首相激勵電

【東京國通】齋藤首相は十一日午後五時マニラに於ける日本代表選手役員一同に對し平沼團長宛に左の電報を送り大いに激勵するところあつた

最善を盡して奮闘努力し充分なる成果を擧げられんことを望む

日本チーム 廿日マニラ發

【マニラ十一日發國通】我チームは十九日試合を終ると共に廿日「平洋丸」で當地發、香港を經て歸國の豫定であつたが体協と郵船の間に交渉の結果廿三日午前七時香港着廿五日正午香港發廿八日朝上海に寄港同地で一泊後廿九日發門司に寄港し六月一日正午神戸着の豫定である

初夏は招く(F)

魅惑の一泡

彼女の紅唇は戰く ビール黨の天下の訪づれ

ビールビール、ビール……たゞ一ケのどす黒いビール瓶、なみなみとつがれた琥珀色のグラスコップのビール、泡沫の輕く盛上つては溢れ出る、机上のたゞそれだけの靜物の中に初夏のおとづれは、かすかな呼吸に波打つてゐる

×　×

売らくれの彼氏の腕からであろうと、きやしやな彼女の手によつてであろうと、それに何のかゝはりがあろう、つがれたコップの外側に魅惑の泡が溢れ出んとする時、彼氏の口元はかすかに戰いて無我に眞に無我に磁石に引きつけられるが如く、コップに口附けられ一息にグット吸ひ込まれるしぶ味がかつた液体が芳醇な香りを殘して冷々と喉元に流れ込むその刹那の快感と味覺は吾ビール黨にとつては三昧境である

×　×

サッポロ、キリン、サクラユニオン……

建築行進譜につれ新京におけるビールの需要は日増しに増加して行く、事變前十四、五車の輸入は一昨年四、五十車となり、昨年は一躍して百二十車、本年の見込みは百五、六十車といふ、まことに恵まれた新京ビール界發展の跡だが本年は吾ビール黨にとつてまさに戰線異狀、昨年の販賣爭は同志打ちの醜惡さまで曝露して氣狂ひ景氣の安相場であつたが前車の轍を再びくり返すの愚かさに目覺めた同業者は共同販賣會社の創設によつて販賣統制をとるに至つた、一箱十五圓以下は不賣一本賣は三十三、四錢の鐵則に固く協定された

×　×

ビール、ビール、ビール……魅惑の泡か、芳醇の香りが喉元を過ぐる三昧境か、吾ビール黨にとつて十錢玉三ツや五十錢玉一ツにどれ程の自制力をもつものであらう、薄綠から濃綠色へ、綠の深みにつれて食堂にカフェーに、また巷の隅々に、ビール、ビール、ビール……ビール黨の天下は醗熟のまねきとゝもに朗らかな進行曲を奏なでてゐる

新京神社の 春季大祭次第

宵宮祭から大祭へ

新京神社春季大祭はいよいよ十五日行はれるが式次の大体次の通りである

宵宮祭

所要時間　約四十五分
一、十四日午後七時一同參集
拜殿前祓場へ參列
祓式　殿内へ參進(道樂)
閉扉(奏樂)獻饌(奏樂)
祝詞奏上　玉串奉奠　撤饌(奏樂)閉扉(奏樂)退場
社務所にて直會

大祭

所要時間　約一時間
一、十五日午前十時　供進使社務所より祓場へ參進
社務所にて手水行事
參列員　鳥居前にて出迎をなす
祓場に入り祓式　殿内へ參進(道樂)　神職祭儀を始むる由を使に白す閉扉(奏樂)　獻饌　奏樂)　祝詞奏上　幣帛供進(奏樂)　祝詞言上　供進使玉串奉奠
隨員列拜
神職玉串奉奠神職列拜　參列員順次玉串奉奠　撤饌(奏樂)　閉扉(奏樂)　神職祭儀終了の由を使に白す
退場　社務所にて直會　一般參拜者へ神酒授與

閉扉祭

所要時間　約二十五分
一、十五日午後九時一同參列
祓式　獻饌　祝詞奏上　玉串奉奠　撤饌　閉扉退出
社務所にて直會

聯合分會で 守備隊を慰問

新京聯合分會理事新榮幸雄氏外分會員、新京聯合婦人會々員四十名は廓家店に駐在する前獨立守備隊第○○隊慰問のため十二日午前七時二十分新京發列車で同地に到り即日歸京した

廣島縣の 駐在員

近日來任する

廣島縣では縣の物資を北滿地方に進出するためか、ねてから新京に駐在員を設置することゝなつてゐたが、この程縣の商工主事永海清太郎氏が駐在員を任命されたので近日來任するはずである

新京にも 釣魚會

二十日頃遠征

河川、海濱を隔てる新京に於ては釣天狗連も好機會無かつたが市内三笠町二丁目西山運動具店主が幹事格で新京釣魚同好會を組織し來る二十日又は二十七日の日曜を利用して程遠からぬ好場所に於て釣會を催す事となつた、既に森野、淺井、林、天野洋行主等三十餘名の會員あり場所は新京火葬場北約一里圍山堡の淺沼で鯉、フナ、ライ、ナマズ等多く會費は一圓で入賞者には種々賞品あり釣天狗連には逸せぬ好機であり希望者は前記西山運動具店迄至急申込まれたいと

撫順新屯坑で 突然ガス爆發

死者廿四名を出す

【撫順國通】十日午後五時半撫順炭坑新屯坑内で滿洲人工夫の乘つたトロッコが下降の際ガス爆發しトロッコは墜落下方に居た工夫廿四名即死十一名重傷した、死傷者は直ちに滿鐵醫院に收容手當中であるが爆發原因は目下調査中である、この炭坑は最も新しいもので工夫千人餘從業してゐる

東京角力 夏場所

初日の勝負

【東京國通】東京角力夏場所は風薫る初夏の空に櫓太鼓の響きも勇ましく十一日初日の蓋を開けた、春場所では病氣で不出場だつた横綱玉錦も今場所は溢るゝばかりの元氣で出陣、武藏山、男女川、清水川と共に强豪々華を揃へ續く老朽能代潟、曲者幡瀬川、新鋭大邱山、双葉山等新進氣鋭雲の如く集つて將に興味津々たる夏場所である、初日中入後の勝負左の如し

(勝)　(負)
射水川(よりきり)銚子灘
大浪(うはてなげ)出羽ヶ嶽
山羽ノ花(よりきり)金湊
筑波嶺(おしきり)錦華山
越ノ海(したてなげ)吉野岩
巴潟(よりきり)綾若
太刀岩(うはてなげ)桂川
和歌島(よりきり)楯甲
太郎山(つりだし)寶川
旭川(けかへし)駒ノ里
綾昇(ひきおとし)盤石
香神山(ひきおとし)大潮
新海(よりたおし)双葉山
大邱山(おしだし)鏡岩
幡瀬川(はたきこみ)高登
綾川(うつちやり)能代潟
瓊ノ浦(かけもたれ)男女川
清水川(くひなげ)海光山
武藏山(おしたおし)土州山
玉錦(おしだし)松前山

天氣と氣温

天氣　南西の風晴
氣温　最高二十三度六　最低十一度二
日出　前四時一七分
日入　後六時五十五分
月出　前三時卅四分
月入　後七時〇一分
滿潮　前　後
干潮　前　後

豚饅頭!! 一品支那料理は 電三九三三 來々軒へ!!

理髮部新設

ホテルは增改築に連れて旅客サーヴィスの完璧を期するため今回理髮室を開設致しました
嶄新なる設備優秀なる技術は特設のパーマネントウエーヴ、マニキューアと共に皆樣の御滿足を得るものと期待致します種々御利用願ひます

昭和九月五月五日

新京 ヤマトホテル理髮部
電話四六一一番接續七三番、

前出 速迅
相生の鰻
かば燒
吸 肝
丼 並
鰻の相生
電2874
大和通一五

土管 石灰の御下命は!!

電話二六三三番へ

泉頭 亞細亞窯業株式會社
新京出張員事務所
新京祝町五丁目十四番地

蒟蒻職人募集

蒟蒻製造に經驗を有し勞務に從事する者數名至急入用
希望者は本人來談あれ
富士町二丁目八番地
蒟蒻製造販賣 日滿合資會社
電話三二五六番

臨時休業

來る四月十五日は新京神社大祭に付き臨時休業致します
三笠町二丁目
食道樂 青葉
電話二九四二番

定休日臨時變更

本月に限り十三日の定休日を十五日に變更致しました十三日は平常通り營業致します
日本橋詰
新京百貨店

お子さんの古雜誌 寄贈方を依賴
火災で本を失つた函館の兒童

函館の兒童は先般の大火災で書物を殆んど燒失したので、智識慾旺盛な兒童にとつては書物、刊行物の無い事は缺食にも劣らぬ苦痛とて、北海道廳では全滿の圖書館に兒童用古雜誌、書籍の寄贈方を依賴して來た、之に對し奉天圖書館では一昨年出征軍人慰安の陣中文庫を設けた際北海道よりも幾萬冊の書籍の寄贈を受けたので謝恩の意味もあり、衞藤圖書館長は八幡町圖書館長と協力、在奉各學校長の贊助の下に兒童の讀み古したものでも好いから各家庭から多數の圖書、雜誌の寄贈を受けて十八日迄に全滿のものを一纏めにして函館に向け送り出す事になつたので各家庭よりの寄贈を希望してゐる

演藝

レヴュー化した 忠臣藏二十景
日本少女歌劇座のよびもの

十四日から長春座で公演する日本少女歌劇座のもたらすレヴュー中、今年の呼もの歌舞伎の忠臣藏をレヴュー化した二十景、それはざつとこんな筋になつてゐる

元祿十四年三月十四日勅使饗應役淺野內匠頭松の廊下で非道の吉良に刃傷に及んだ、早速かゝる幕府の大名取潰し政策だつた、これ丈の事で內匠頭は切腹、家は斷絕、主君の急を聞いて馳せつけた淺野の家臣片岡は田村右京太夫の情に依り對面を許され怨殘る九寸五分と御辭世をうける、六枚肩の早駕籠は江戶より赤穗へ百七十里、夜に日を繼いでお國家老大石內藏助良雄の元へ……赤穗城內は上を下への大騷動、早速家臣一同鳩首協議したが協議一決せず、利慾に走る大野親子を始めとし忘恩の犬共は城下を後にして三々五々何處ともなく……大石以下籠城殉死の評定が四月十二日開かれた、集るものは僅か五十一人この中に矢頭、三村東寺坂の三人忠節に感じて殉死を許される、策謀深慮の大石は始めて仇討の血判を打ちあけ、血淚呑む開城に城外の隴端にあつて大石は冷光院の位牌を懷中より取り出し居城遙に伏し拜み惜別の淚に咽ぶ苦衷苦難の夜は明けて赤穗路を辿り、都に近き山科に隱棲敵を欺く身の遊興戀にあらねど大石が通ふ祇園の一力茶屋、浮橋太夫に身をやつす折も折一子力彌のもたらす文をお輕に見られて大望ある大石の身體又策謀の費にせんとせしが寺岡平右衞門の忠心に一味に加へて江戶の地へ……おかるは山崎の親元へ……愈々盡忠報復の日を待つのみ……頃あたかも德川文化熟し優美情弱に陷りたる元祿時代まるでヒョットコとおかめの表裏の樣な頃、神崎與五郎東下り箱根茶屋にて馬喰ひの丑五郎に詫證と金五兩の堪忍袋はあまりにも有名な話、斯くして時は流れた江戶の十二月は吹きさらす師走の風の冷やかさ年こそ變れど日は同じ極月十四日召集の令は四方に飛んだ、馬は飛ぶ飛ぶ月光限なく冴え渡り雪に眠れる松坂町吉良の邸の譽表金切劊の采配に本懷正にこの時ぞ勇みに亂入する元祿の墮眠を破る山鹿流の陣太鼓盡忠の赤誠あがる四十七人の浪士目出度本懷快哉を叫び一同は兩國橋より亡君の靈待つ泉岳寺へ……あゝ誠忠義心淸き擧れよ……

第一景—プロローグ
第二景—三月十四日
第三景—元祿の思ひ出
第四景—松の廊下刃傷
第五景—忠臣藏の歌
第六景—田村邸內匠頭の切腹
第七景—同對面
第八景—江戶から赤穗に注進
第九景—赤穗城內大評定
第十景—大石內藏助離城の歎き
第十一景—赤穗城明渡し
第十二景—浮れ由良さん
第十三景—一力茶屋（七段目）
第十四景—おかめとヒョットコ
第十五景—神崎東下り
第十六景—江戶へ〱と早馬
第十七景—吉良邸討入
第十八景—同炭小屋前の本懷
第十九景—兩國橋引揚げ
第二十景—エピローグ

（寫眞はプリマドンナ山野さくら孃）

御待合 貸席 由良之助

童話の日笠氏來京

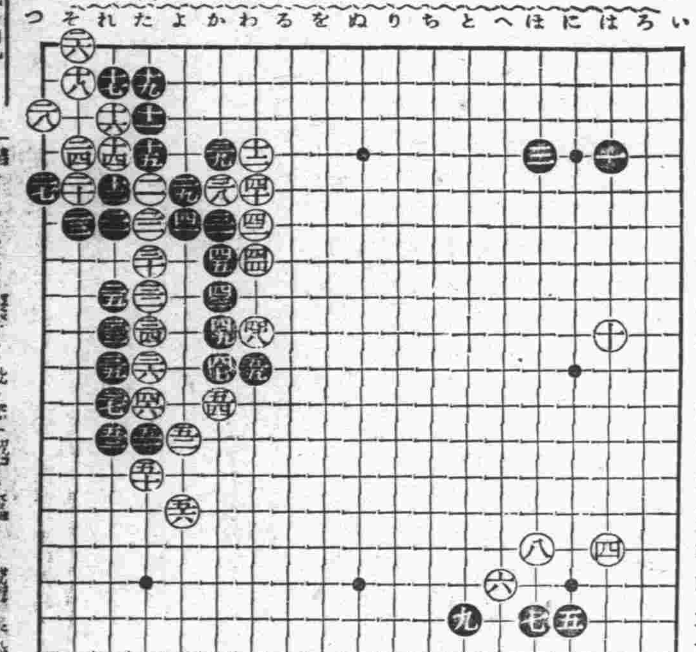
大連、奉天と坊ちやん孃ちやんに面白いお話の旅を續けてゐる童話の日笠稔小父さんが十一日午後七時半新京に參りました、西廣場小學校では十二日午前八時半から、室町小學校では十時から夫々日笠小父さんをお招きして面白いお話をして頂く事になりました

本社特選 名士圍碁對局（十一）

醫學博士東雲會總裁 二段格 永峰勝市
聯珠八段關東聯珠社々長 四段格 小島力次郎
互先先番

●三七 れ十一
○三八 か五
●三九 か四
○四十 わ五
●四一 よ六
○四二 わ六
●四三 か八
○四四 わ七
●四五 か七
○四六 た十一
●四七 か十
○四八 わ九
●四九 か九
○五十 た十三
●五一 た十二
○五二 よ十二
●五三 れ十二
○五四 か十一
●五五 わ十
○五六 よ十四

本日●三七より○五六まで



觀戰記　雲玉山人

白黑共に西石に布陣を執り、相互に戰鬪が攻守であり戰鬪が微妙を極めてゐるだけ、局勢は一進一退で、勢力伯仲を示し、形勢は全く混沌としてゐるのです。然し、外觀を批評するに、黑は依然として堅固一點張りの戰法を固守し、白は雄大な構想の下に大局を擬まんと徐々に駒を進めてゐる事は、こんな好對照した碁としてはまことに珍らしい對戰です。

海の外から

結婚はいつでも 構はない規定を解消

南アフリカ聯邦の內務大臣シー、ホフメイヤー氏は來るべき同聯邦議會に對して『四六時中何時結婚式を擧げても構はない法』といふ新法案を提起することとなつたといふと一寸變だが、元來南阿聯邦の現行法律では特殊の許可を與へられた場合を除いて「結婚式は午前八時以前並に午後四時以後に於ては之を行ふことを得ず」といふむづかしい規定があつて甚だ人民が不自由してゐるからである

米國に初めての女控訴院判事
新聞記者から立身 努力のアレン女史

女の議員や官吏なら米國では最早珍しくないが今度初めて女法官が出現した、クリーヴランドのフロレンス、アレン女史は、最近ルーズヴエルト大統領から聯邦巡回控訴院の判事に任命された、此の聯邦巡回控訴院は米國大審院に次ぐ上級裁判所である、女史の法律生活は既に二十年の永きに亘り始め辯護士として女權擴張のため大いに氣を吐き一九一六年には上院議員一九三六年には下院議員に立候補したが何れも落選した、しかし女史の前途はクリーヴランドの或新聞の夕刊ライターとなつたり後には其の編輯幹部員ともなつた

ラジオ欄

十三日（日曜）新京
午前一一時五〇分 講演（奉天より全滿並日本全國中繼）「初渡滿者の衞生に就て」滿洲醫科大學教授 醫學博士 三浦運一
午後〇時五〇分 野球實況 明治神宮外苑野球場より中繼「立教對慶應」東京大學野球聯盟リーグ戰
同 五時 〇分 子供の時間 蒙古傳說「一棵樹の大井戶」山岸武夫
同 五時二五分 ニュース（鮮）
同 五時三〇分 演藝（鮮）
一 歌 金阿只
二 四 打鈴
三 寧邊歌
同 六時 〇分 ニュース（東京）
同 六時二〇分 ニュース 氣象豫報、番組豫告
同 六時三〇分 歌謠曲 水產の夕
同 六時五〇分 ラヂオ風景（東京）
同 七時五〇分 物語（同）
同 八時三〇分 時報（同）カーネーション
同 八時四五分 時事解說（同）ニュース
同 九時 〇分 演藝（鮮語京城送り）
引續きニュース（同）（滿）雙玉班 喜春
追信、五月十二日放送番組中追信を削除す

新刊紹介

富士 六月號

▲富士六月號に、佐藤紅綠氏が大作「不良少年の父」を發表してゐる、作者ついこの間令息の自殺に會つてそれが偶々不良少年問題と絡んで、兎や角の世評を蒙つてゐるだけに、一寸注目されるわけである
▲しかし、この問題を直接モデルにしたのでないとの作者の斷り書を讀むまでもなく、我子の自殺といふ樣な深刻な出來事は、小說になぞ出來るものではない
▲むしろ眞實の問題は、この作の家庭的、社會的價値如何にあつて、其視角から筆者も絕大の賞讚を贈りたい一人である
▲帝國海軍最近の痛恨事、友鶴遭難の實況が、竹田敏彥君の熟筆でこゝに描出されてゐるが、これには何人も感激の淚を新にせずには居れない
▲端午の節句を期して行はれる天覽武道大會の評判記は武道凝りの講談社の雜誌だけに流石である「映畫會特ダネ對談會」も相變らず面白い
▲新載物には「美女の流血」上司小劍、探偵物「三角社事件」大下宇陀兒「罪を犯した女」戶川貞雄「寺坂吉右衞門」小島政二郎などの傑作がズラリ相變らず賑やかにも華やかな陣容である

鮮魚小賣相場

活鯛	一〇〇	氷鯛	四五
チヌ鯛	一三〇	甘鯛	二〇
ニベ	二〇	ヒラス	四八
サハラ	四七	ス、キ	三一
サバ	二七	カレイ	一〇
ヒラメ	二三	コノシロ	二六
クラゲ	五〇	ムツ	二一
サヨリ	二〇	ホーボ	二六
イヒダコ	二一	甲イカ	二六
イセエビ	一〇〇	車エビ	三一
カニ	二〇	アナゴ	三二
アワビ	九〇	シジミ	五
カマボコ	二七	タニシ	二〇
マス	四〇	星カレ	二五
小イカ	一三	小水イカ	一三

日日案內

掲載料
◇三行一回金五十錢
◇被雇度一行一回金三十錢
◇五行一回金八十錢
◇十行一回金一圓五十錢
◇掲載日指定姓名在社八十錢增 料金前金

賣買
讓店 現在盛業中の下宿屋讓度お世話は滿日館で 電話三八〇二番

求人
助手 三名至急入用 家族的好遇す 大和通り四九 大和化粧院
洋服職工募集 一、技術優秀ナル者 一、日露兩國人ニ限ル 一、本人來談ノ事 ダイヤ街永樂町 泰盛洋行 電話二五四四番
女中 至急雇入れたし 問合せは 電話四三七六番へ

藥品
あんま 男女員多數御一報次第參上 日本橋通中家內 一陽堂 電話三八五二番

土地家屋
土地・家屋 住宅・電話 賣買並に仲介 貸家貸間親切に御紹介致します 電話低利にて金融致します 新京東一條通五四金光教會前 萬成社 電話四八八四番
事務室附貸家 あり御希望の方至急來談あれ 富士町一丁目一 千年洋服店

營業
ベニヤ板 ●格安品入荷 合資會社 双葉洋行 新京朝日通六九 電話二一三五番
眼鏡の御用は!! 金華堂 吉野町二丁目 電二六四五番
洋帳簿 各種製本專門 三笠町三ノ九 三省堂製本所 電話三三三四番
茶 新茶到着の御用命は!! みどり茶園 吉野町一丁目 電四七七〇番
宣傳廣告には効果絕大なる滿電バス內の廣告欄を御利用下さい!! 假事務所 滿電バス內係 滿電公認 新京廣告社 自宅曙町二丁目廿七 電話三〇七二番

凸版 銅版 北斗寫眞製版所

質 貸出勉强・保管確實 流質品安賣 祝町一丁目七四 博多屋 本店大連

映畫

十二日より三日間
空前の特別豪華番組 日活千惠プロ合同總動員特作 山中貞雄作品
風流活人劍
今や時代劇は山中貞雄の時代であり、又片岡千惠藏の時代であります、この本邦二大巨人が共同作たる本映畫こそあらゆる人の絕對希望にそふ
●本邦映畫界の覇王篇!!
片岡千惠藏 主演
山田五十鈴、田村邦男、田中春男、瀨川路三郎、林誠之助、香川良介、三桝豐、尾上華丈、水之江澄子 助演
原作 野村胡堂 撮影 吉田清太郎
寬壽郎プロ 新興キネマ合同巨作
松五郎鴉 前後篇
原作 子母澤寬 監督 並木鏡太郎 撮影 吉見滋男
嵐寬壽郎 主演
嵐德三郎、小金井勝、荒木忍、松本田三郎、嵐璃德、淡路千夜子 共演
日活特作現代劇伊奈精一作品
大東京曇後晴
杉狂兒、山本多郷、佐藤圓治、大崎史郎、近松里子、村田知榮子
新京キネマ 電話二〇六八番

十一日より三日間 每日晝夜二回公開
松竹蒲田特作 オールサウンド小唄映畫
街の流れ鳥
佐々木恒次郎監督作品
坪內美子 竹內良一 主演
藤井貢、飯田蝶子共演 藤野秀夫、荒木貞子
流行小唄「街の流れ鳥」の松竹獨占映畫化!「島の娘」で一躍スターに昇進の坪內美子のモ演製作で淚の名篇である
文藝春秋オール讀物號所載 右太プロが春にブッパナス大作
恩讐三こせ日記
市川右太衞門主演 葛木香一、新妻四郎 特別出演 歌川絹枝、堤八重子共演
新人河東與志監督昇進第一回作品 松竹下加茂特作
蟲のまゝに動く男
阪東橘之助主演 南光明、高尾光子 井上久榮、志賀靖郎
よいも惡いも虫次第、虫のまゝに動く男龍太郎の物語
長春座

藝題は毎日替り ●晝夜二回公演
日本少女歌劇座
●團體申込は前日に二十名以上
十四日より三日間 ヒル十二時半 ヨル五時半 開場
長春座

新京店頭裝飾競技會
豫想投票用紙
一人一票に限る

一席	二席	三席
1、	1、2、	1、2、3、

住所
氏名
締切五月十七日午後九時
用紙外の投票無效

新京店頭裝飾競技會
豫想投票用紙
一人一票に限る

一席	二席	三席
1、	1、2、	1、2、3、

住所
氏名
締切五月十七日午後九時
用紙外の投票無效

やよひ 吉野町 電三四九〇番

ハルビン 松花ホテル 電話五六四三番

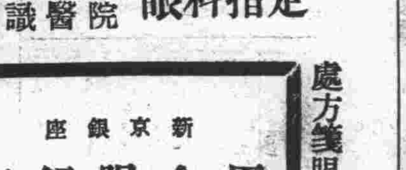
永樂 吉野町 電話二一七九

商用圖案ハ新彩社 電二六〇五番

滿洲國帝政確
慶祝特使として
秩父宮殿下
御渡滿に際し
K.K 大上洋行
ダイヤ街 洋服部 電話二二二四番
夏禮服奉仕
此期に際し
是非々々
御用命の程を

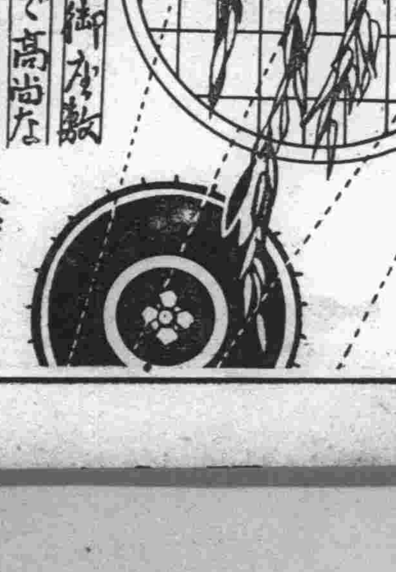
新京にも 東氣分の……
嬉野へ!!
一度お越しを願ひます
三笠町三丁目
料亭 嬉野 電話三八三〇番

專門店



眼科指定 滿鐵醫院 知識醫院
處方箋眼鏡謹製
新京銀座 原金眼鏡店 電話三二九二番

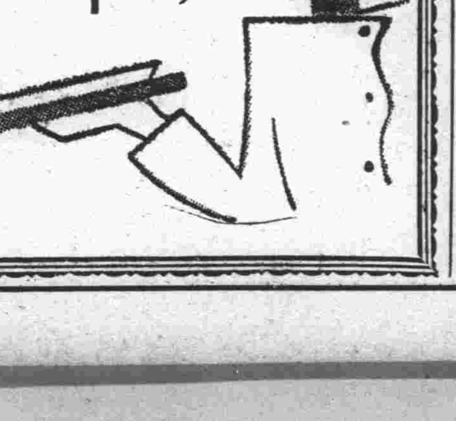
營業品目
揮發油 石油 輕油 重油 車軸油 建築用油 モビールグリース 機械油 其他
新京吉野町一丁目二番地
隆泰公司商事部
電話二二四六番



おちついた御座敷
家族的で高尚な
食道樂
四十人樣迄での御宴會
を御相談に應じます
割烹 幸樂
入船町二ノ一七
電二六六一番

開業廣告
井水醫院
內科、外科、花柳病科
產婦人科、耳鼻咽喉科
曙町二丁目卅一
（東二條交番隣）

滿員御禮
可弱き私し共!!
綾子 光子 よし子 京子 眞弓 潮
どうぞよろしく……



御氣に召します
お感じのよい……
皆樣のバー
梅ケ枝町一丁目 東一條通り
バー ダイヤ

聯合會事務所 新京移轉説等を討議
木材組合定期總會決議事項

七、八兩日安東に於て開催された滿洲木材組合聯合會定期總會に於ては木材輸送取扱作業の改善方を滿鐵及總局に要望の件、滿洲國林政統一を當局に要望の件等の重要案件を可決又聯合會事務所を新京に移轉する件を愼重檢討し、移轉説は大多數を占めたが、新京として引受方暫時延期を述べた結果次期聯合會に附議することに決定したが決議事項は次の如くである

第一、全滿組合に於て出材消費等の統計的調査機關を設置すること（奉天提出）

右聯合會事務所より各組合に其地方の統計を依頼し報告を蒐集し之を各組合に通知することに可決

第二、木材輸送取扱作業改善方を滿鐵及總局に對し徹底的に要望の件（奉天提出）

右、站台の設備荷繰作業の改善等を要望することに可決

第三、滿洲國林政統一を當局に要望の件（敦化提出）

右、目下の林政上の不統一に鑑み今後の統一並に審議會又は諮問會を開催方當局に要望することに可決

第四、鴨綠江採木公司繼續に關する件（安東提出）

右採木公司繼續に對する滿洲國と日本政府の取極を促進すべく要望することに可決

第五、聯合會加入の地方各組合に鮮滿人加入の件（新京提出）

右、鮮人の加入は各地方組合の任意取扱とし滿人の加入は更に講究することに決議

第六、滿洲木材同業組合會を滿洲木材協會に改組するの件（新京提出）

第七、滿洲木材商組合聯合會事務所を新京に移轉するの件（奉天提出）

第八、聯合會定款變更に關する件（安東提出）

以上三案は一括委員會を設け附議され其の結果第六、第八案は折衷的定款を作成可決され、事務所の位置は新京移轉説大多數を占めたるも新京として之れが引受方暫時延期説を述べたる結果本件並に新定款による役員改選の件は次期聯合會開催の際、附議すべきことに決定（新定款は聯合會事務所より後日配付すべく其の上更に御通知可致候）

第九、京圖沿線伐採許可證分配に關する件（奉天提出）

右は今後聯合會に於て全數量を引受け内容の分配は地方事情を參酌し公平に分配することを必要と認め其の旨當局に要請することに可決

第十、明月溝組合聯合會加入承認の件（間島提出）

右加入承認のことに可決

第十一、吉林木税中山份重複徴收に關する件

右當局の不法を申陳し木税中の山份を控除すべく要請することに可決

第十二、轉口税に關する件、（哈爾濱提出）

右哈爾濱、安東の關係組合に於て協議の上當局に對し之れが善處方要望することに可決

第十三、京圖沿線木材出驛中主なる驛に日本人又は日語を解する驛長又は助役を配置することを要望の件（間島提出）

右第二の奉天提案中の一項に入れ當局に要請することに可決

第十四、木材營業者の滿洲國地方税負擔に關する件

（新京追加提案）

右は不已得と認むる場合は地方組合毎に任意當分寄附名義の元に適當の處置を採るの方針を以てすることに決定

第十五、日滿間木材需給統制に關し關係要路に請願の件（安東提出）

本件は時節柄國外木材輸入問題も論議さるゝに至るべく滿洲國としては飽迄生産國を以て進むの必要あり本議案保留に決定

第十六、次期聯合會開催地に關する件（新京追加提出）

右は哈爾濱に於て本年八、九月の候適當の時期を選び（時期の選定は哈爾濱組合に一任）開催のことに決定　以上

追て奥地新發展地同業組合を聯合會に加入の件は其地方組合より申出を待つこととし本案を撤回せり

日ウ兩國間の通商條約正式調印

【モンテビデオ十日發國通】日本、ウルグワイ兩國間の最惠國待遇通商條約は十日當地で正式調印した

百五十萬元の借款契約成立
江蘇省と上海銀行團間に

【上海國通】江蘇省では省内の水利航路建設のため上海銀行團より全省の營業收入を擔保として百五十萬元を借款することとなり十日契約成立したので明年六月開始の豫定である

拉賓線の特約扱 實現困難

豫ねて全滿運送聯盟會より鐵道當局に陳情中の拉賓線特約扱を奉天にも施行請願の件は既報の如く地方的に解決することとなり直ちに實施をみるものと思はれてゐたが同會奉天支部より總局へ折衝の結果は豫期に反し同局當事者の無理解により實現困難の形勢にあり問題は更に逆轉して業界に暗影を漂はしてゐるが今日迄既に之が爲めに拉賓線輸送の出先きを挫かれ活躍の手足を封ぜられつゝある折柄此儘推移する事は徒らに自滅を待つに等しいので一般業者はやつきになつて之が對策に惱んでゐる、尤も重大なる國策發動の下に犧牲となるが如きは愼むべきものであるが謂はれなく平常營業戰に於て固く門戸を閉され機會の均等に浴し得ず爲めに多年の地盤を覆さるゝに到るが如きは誠に業者として耐へ難い處である、蓋し既に本社に於て大體諒解を與へられ現に大連にては極めて圓滑に運用されてゐる現狀に鑑み奉天に於ける當局の斯かる態度は甚だ怪訝に耐へず信ずることの出來ぬ所とされてゐるが、要するに之に鐵道當局間の連絡が未だ徹底されてゐなかつた事に依るものと推せられ早晩當局の公明なる理解と共に必ず請願の容れられ實現さるべきを一般に信じられてゐると

京鐵管内五月上旬 發送貨物減少

京鐵管内五月上旬發送貨物は上旬の埠頭荷捌軟調と混保抑制並に持込不振のため去月下旬に比し約一九、三〇四キロの減少を見た、尚京鐵管内發送貨物數を示せば左の如し

管内社線	四八、三六四キロ
平齊連絡	七、一二八キロ
拉賓連絡	九、五二六キロ
北滿連絡	一二、九四二キロ
京圖連絡	八、七八〇キロ
合計	八六、七四〇キロ

他に開原驛に於ける京圖線途中保管

品種別	保管
中保管	六、〇〇〇キロ
大豆	四一、八八〇キロ
其他豆類	一、七二〇延
高粱	四、六二四
蜀黍	一、七一〇
粟	七、二五三
小麥	一三
雜穀	一、八三三
豆油	二、二二五
豆粕	七、五八六
その他	二九、五一〇

中央銀行農耕資金に 廿七萬圓貸付
間島一帶の農村救濟のため

【龍井國通】天災厄害にあへぐ間島一帶に於ける農民救濟のため吉林省より中央銀行を通じて農耕資金の貸付を行ふこととなつたが、これが割當は延吉縣に十萬元、和龍、琿春兩縣に各六萬元、汪淸縣に五萬元、合計二十七萬元である

鴨綠江の森林地帯 採伐の全貌（三）
分水嶺に斧鉞を加へぬ原始林

二、貸金採伐

採木公司の資金制度は糧棧を通じて行ふものと直接把頭に貸し與へるものとの二つに分れる、直接把頭に貸付けるものは作業の區分に應じて普通九回に亙つて少額宛貸與するか、糧棧に對しては信用貸又は土地建物その他の物件を擔保として木材賣却に於て元利金を回收するものである、この二方法は長白縣を除外せる滿洲國内に於て一般に行はれて居る

直營採伐は朝鮮總督府山林部の直營事業及びその拂受人によつて行はれ、貸金採伐は採木公司に採用せられて居る

採伐作業

一、伐木造材

每年九、十月頃各把頭はそれぞれ入山し山小屋を作り伐木區域を定めこれを各組の木把に配分し、山小屋の構築が終ると伐木造材に要する器具、材料並ひに食糧、炊具等を運搬し木把を雇傭し其他各種の準備を整へ、伐木に着手する、これを開山を云ふ、伐木は普通十月下旬より十二月中に終るが其間は早朝より夜に入る迄嚴寒と粗食に堪えて激しい勞務に服する、かくて一木を根倒しすれば直ちに適宜の木取造材とする

二、集材

伐木造材を終れば結氷と積雪が山野を覆ふ前に雜木を切拂つて集材路を作り附近の農家から牛馬を雇入れ集材に着手する、これを拉木と言つて我が國の寄木作と同一の工程である

三、把犂運材

把犂とは雪上運搬橇を言ふのであるが、此の場合は木材を積載するのでなく單にこれを牽引する仕組に過ぎない、牽引量は普通把犂一臺（牛馬三頭乃至七頭を使役）に付き二通材二本、二通牛又は三通各一本を標準として居るが道路の如何によつては一臺一頭若しくは二頭であつて一回に四連即ち五尺メ内外を運搬すると言はれて居る、距離は概ね日本里の三里内外であつたが最近は伐採地の移動と共に五六里に亘るもの多い

四、軌道運材

採木公司の專採區域に屬する十九道溝支流に於ては最初陸軍木廠の敷設した三哩の輕便鐵道を有して居たが、其後これを延長し七道溝上流に於ても軌道を敷設し、近年又十九道溝本流三十道溝十三道溝にこれを新設したのでその延長は四十哩餘りに上り又支流に於ては採木公司監督の下に地元有志と木材業者との間に成立せる運木局の敷設した軌道を用ふる等漸次改善を圖り陸上運搬の確實を期して居るがこれは未だ一部のみであつて大部分に從來の方法を執つて居る

五、管流運材

運材を終了した木材は早きは春季融雪の出水晩きは初夏の降雨を待つて溪流に投じ編筏地點迄管流を行ふ、この距離は五、六里以上二、三十里までと稱せられる

六、編材及び流筏

管流材木が溝口の編筏地點に到着すると太き麻繩を以て木材を繫いだ網場を作り流下材を其中に入れ編木着手する、筏には支那式と日本式との二種がある、かくて編筏された木材は鴨綠江を流下して例年五月より十月に至る間に安東新義州に着材する、この間に於ける公司材、一般糧棧の着安總材積は實に二百萬尺メ内外を算する

海外經濟

▲銀塊及爲替
倫敦銀塊 一九片四分一
同 遠限 一九片八分五
紐育銀塊 四五仙八分一
孟買銀塊 五三留比八分五
米英爲替 五弗一仙
米日爲替 三〇弗三七五
米支爲替 三四仙八分一
スチール株 四一弗
アナゴンダ株 一三弗四分三

▲米棉
現物 一二仙四五
六月限 一二仙六六
八月限 一二仙一八
十月限 一二仙二一
十二月限 一二仙三三
三月限 一二仙四二
五月限 一二仙五三

▲印棉
ブローチ 一九二留比
オームラ 一六九留比
ベンゴール 一三六留比

▲上海標金
昨止 一〇一二五〇
高値 一〇一六五〇
安値 一〇〇八〇〇
本寄 一〇一八〇〇
歩値 二二〇〇

▲上海日本向
第一回 一〇〇〇
第二回 一〇〇
第三回 一二〇〇

▲上海倫敦向
買値 一志三片八分五
賣値 一志三片八分三

▲上海紐育向
買値 三三弗八分一
賣値 三三弗八分三

▲大連金鈔票
現物 二〇四〇〇 二〇八五〇
近限
寄付 二〇四〇〇 （先限）
歩値 〇四〇〇 〇三〇〇 〇二五〇
高値 〇六〇〇 〇八五〇 〇九七五
引値 一〇五〇 一〇〇〇 一二五〇

各地市場

▲大連上海向
出來高 一〇萬
安値 六〇〇

▲大連煙台向
九〇〇

▲阪神日米爲替
第一回 三〇弗四分一 三〇弗八分三

▲大阪株式
大株新 一三三一〇 一三三八〇
大紡新 一二五九〇 一二五八〇
鐘紡新 一三〇〇〇 一三〇〇〇

▲同 短期
同新 一二二〇 一二三〇

▲大連株式
大新 一三三〇 一三三〇
東新 一二一〇〇 一二一〇〇
日産 一三〇 一三〇

▲大連三品
五品 三三〇 三三〇
先限 三一〇 三一〇
豆新 三〇〇 三〇〇

▲大阪三品
當限 二〇七〇〇 二〇七一〇
六月限 二〇四九〇 二〇五〇〇
七月限 二〇二七〇 二〇三六〇
八月限 二〇〇四〇 二〇〇六〇
九月限 一九八〇〇 一九八〇〇
十月限 一九六一〇 一九六三〇
先限 一九三三〇 一九三四〇

▲大阪棉花
當限 三六五〇 三六五〇
先限 三八二〇 三八二〇

▲大阪期米
當限 二五三〇 二五四五
中限 二五七二 二五八四
先限 二六二〇 二六三六

▲仁川期米
當限 二六六 二六〇一
中限 二三一八 二三三一
先限 二四〇〇 二三五一

▲横濱生糸
現物 五〇〇〇 五一〇〇〇
當限 五三一〇〇 五三一〇〇
先限 五三九〇〇 五三九〇〇

▲神戸豆粕
五月限 三二〇 三二〇
六月限 三二五 三二五
七月限 ‖ ‖

▲大連特産
青筋 六留比 六分
鐵筋 三留比 八分五
爲替 七留比 〇〇〇
カルカッタ麻袋

大豆（寄　引）
袋込 三六八 三七三
五月限 三七一 三七〇
六月限 三七四 三七三
七月限 三七六 三七七
八月限 三八一 三八〇
九月限 三八二 三八三

豆粕（寄　引）
現物 一三一〇 一三二〇
五月限 一三一〇 一三一〇
六月限 一三二五 一三二五
七月限 一三三〇 一三三五
八月限 一三四五 一三四五

高粱（寄　引）
現物 九四〇 九四〇
五月限 九四〇 九四〇
六月限 九四〇 九四〇
七月限 九五〇 九四〇

高粱
五月限 一八〇 一八六
六月限 一八三 一八三
七月限 一八六 一八六
八月限 一九〇 一九六
九月限 一九三 一九三

新京市況

	現物	出來高
特産		
大豆	九、〇〇	六車
高粱	三、六五	二車
小豆	……	…車
包米	……	…車

圓錢	鈔
鈔票對金票	一二〇、九〇
現大洋對金票	一〇七、四〇
現大洋對鈔票	一〇五、六〇
國幣對金票	八六、七〇

新版 江戸八景
（禁上映上演）
行友李風氏原作 鐵平 仙二氏畫

江戸役者と御殿女中（四四） 行友李風

「ほゝゝゝ」

勝ちほこつたやうに笑つた、お艶。——

「どれ、——わたしも安心したから、あらためて、これから、夫婦かための盃をしやうぢやないか——」

「ふん。——それもいゝだらう——」

「さあ——」

お艶は、銚子をあげて、さし出したが。

「おや、これは空だね。——下からもつてくるからちよつと待つておくれ。——ついでに、何か、うまいものを通してくるから——」

『だが、小母さんは、もうねたんぢやないか——』

『寢ず番どんがおきてるよ』

お艶は、は、さういひすてゝ、出てゆきます。

小兵衛は。

『——ちえッ！ 今日は何てえ妙な晩だらう』

と、つぶやいたが、——もともといやで別れた女ではない。

身綺を切つたとはいつても、どうせ惡銭だから、惜いこともないので、——一時、お艶とくらしたころのことなどを思ひ出しながら、横になつて、眈眈。——ひとりにやく/\してゐる。

と、そのとき、——ふいに、廊下に足音がして、障子が、はげしくあいた。

——お艶だな。

と思ひながら、ひよいと見ると驚いた。

突然、醉ひながら、一目でそれと知れる、目明し、——これぞ、今朝のところから、小部屋のあとをつけて來た、三四の番屋の佐五郎だ。

『やッ！ 手前は——』

いひつゝ、身を起さうとしたが——そのとき早く、すでに、前にせまつた佐五郎。——

『神妙にしろ！』

の一聲とともに、小手先が、小兵衛の襟首にかゝつたと思ふと、えいッとばかりに、疊の上に叩きつけ、——うつ伏せになつた小兵衛の、脊筋の急所を、ぐつと膝頭できめつけてしまつた。

『う、うん。——な、なにをしやがる。——人違ひをするな』

小兵衛は、はねおきようと試みたが、うごかばこそ。

『やかましい。——坊主小兵衛——詮しはみんな表できいたんだ神妙にしろッ！』

叫ぶひざまに、平手で、ぴしりと小兵衛の横面を毆つた。

途端に、親指へかけてあつた捕繩の端が、パラリと、小兵衛の首筋にからみついた。

『さあ、立てい！』——手前の生醉、前籍のついた惡黨だ。——往生際のわるい眞似をするなッ！』

いひつゝ、グイッと引きおこすと繩の端が帶の結び目へかゝる。

いや、その早いこと。

捕物にかけては、當時、第一と指折られた佐五郎のことですからそれも無理ではない。

流石に、大惡黨だけあつて、小兵衛も、かうなつてしまへば、もうわるあがきはしない。

『恐れいりました。……して、親分のお名前は？……』

『三四の番屋の佐五郎だ』

『あ、佐五郎親分でござんすか——ありがたうございます』

——といふのは、親分の手に捕へられたのは本望。惡黨の恥には、ならないといふことで。……

△——△

五月十三日 金曜 甲申 佛滅 平 虚宿

● 一白の人 勇躍突進して益々榮達すべし文書調印注意 丙と申と亥が吉
● 二黒の人 計畫の實践に踏み出すべき日次第に發展す 庚と辛と丑が吉
● 三碧の人 終日を混亂に過ごさんとす又病厄盜難注意 甲と乙と丙が吉
● 四綠の人 憂を内に含め共に喜び外より來らんとする日 丙と丁と申が吉
● 五黄の人 多少の不利は忍びて圓滿に解決するが得策 巳と庚と子が吉
● 六白の人 自由氣儘は失敗に歸する事あり病難に注意 丁と辛と癸が吉
● 七赤の人 諸事進んで妨げ無く利益を擧げ得べき吉日 巳と庚と壬が吉
● 八白の人 多少の障碍は排除し事業に執着して突進吉 辛と癸と寅が吉
● 九紫の人 些細なる紛擾も後には大疵の基となる警戒 甲と申と辛が吉

門司、神戸（大阪）行
×印二三等船客設備船 ▲印廣島寄港
（午前十時大連出帆）
はるぴん丸 五月十四日
▲亞米利加丸 五月十五日
うらる丸 五月十六日
香港丸 五月十七日
たこま丸 五月十九日
うすりい丸 五月二十日
ばいかる丸 五月廿一日
×志あとる丸 五月廿二日
扶桑丸 五月廿四日
切符發賣所 滿鐵沿線主要各驛及各地ジヤパンツーリストビユーロー案内所
船車連絡切符（往復切符は汽車二割引、汽船一割引通用期間三ヶ月）
大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符は復路運賃二割引通用期間三ヶ月）
專屬荷扱所 各地國際運輸會社支店
大阪商船株式會社
大連支店電話四一三七番
奉天出張所電話四〇八九番
新京出張所電話二二一六番

損害豫防機關
取引先信用調査 縁談先身元調査 各種企業調査 人事秘密探偵 經濟事情内報 貸借整理代行
秘密嚴守 料金低廉 十餘年前創業 全國各地聯絡
新京中央通 新京興信所 電話三三五〇番

來る十五日 新京神社春季大祭
奉祝
奉祝燈の御用命は成可くお早くお願ひ申上ます
雨傘印入、雨合羽各種
新京東一條通消防隊横 三宅灯提店 電話二六四八番

お産なさるなら
博愛醫院產院
新京朝日通一九（朝日通交番所前）
產婆主任 宇野のぶよ
產婆派遣 入院隨時

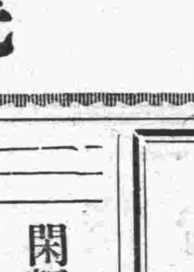
松本醫院
内科 小兒科 性病、痔疾科 アヘン、モヒ ヘロイン中毒
（入院 隨意） 隨時往診應需
●代診生並に看護婦入用●
日本橋通郵便局前 電話三七五六番

新築移轉 開業擴張
國都醫院
診療科目 内科 小兒科 外科 產婦人科 花柳病科 肛門病科
入院 隨意
新京永樂町三丁目 領事館前京都旅館隣 電話四六〇六番
×見習看護婦入用×

上下水道の故障は!!
新京中央通四十二番地 市瀬工務所 電話三二五二 四八八六番

山崎齒科
中央通西公園前
診療時間 午前九時──午後六時
日曜午前中日祭日休診

閑靜で……
おちついた御座敷！
家族的に御利用の程を……
元なべよし跡 鍋料理 鍋一
十人樣以上の御宴會は特に安く御相談に應じます!!
三笠町一ノ十四 電話二七八三番



タイプライター印書
飜譯●●●文章立案
新京日之出町一ノ十六 新滿社 電話二三八七番

新京日日新聞社 營業部 電三三〇〇番

壽しの外に——
——會席部を設けました!!
一般御料理 仕出しとも
是非御用命を!
▲出前迅速▼
內地より一流專門の調理師二名增員しました!!
靜な座敷で……
家族的に……!!
「御宴會三十人樣迄御引受け致します」
日本橋通り 電三八八五